



## 「最後の夏 総体に向けて」

校長 おぎはら ひろし  
荻原 洋

盛夏の候、平年より3週間早く、観測史上最速での梅雨明けと連日30℃を超える真夏日が続く中ですが、保護者の皆様いかがお過ごしでしょうか。

4月からの3ヶ月の教育活動を計画通りに進めてくることができました。改めて、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

さて、この3ヶ月を振り返ってみると、3年生のみなさんが、幸一中の「顔」として、体育祭、生徒総会等の行事を通して、リーダーシップを発揮し、学校を、そして、1、2年生を引っ張ってくれました。さすが3年生です。一人一人が最上級生としてのプライドを持って取り組んでくれたことにとても感謝しています。

いよいよ3年生にとっては、「集大成」最後の夏がやってきました。

One for All All for One、(ひとりみんなのために、みんなはひとりのために)の精神で、一人一人が自分の役割を果たし、チーム一丸となって頑張ってください。

最後に、3年間を思い浮かべてみてください。仲間、保護者、先生、自分にかかわったすべての人に感謝し、好きな部活ができることへの感謝を忘れずに勝利に向かって、泥臭く最後まであきらめず、仲間を信じて、幸一中旋風を巻き起こしてください。

最高の夏を 最高の仲間と「頑張るときは、いつも今！」です。

### ～学力向上を目指して～

1年生は、はじめての定期テストはどうでしたか。また、2、3年生には、新学年新たな気持ちで臨んだ結果はどうでしたか。結果はもちろん大事ですが、それ以上に何ができなかったのか、何で間違えたのかを理解することが大事だと思います。三者面談の中で話があったかもしれませんが、これからの日々と長い夏休みを利用して、弱点克服、自らの課題に取り組んでください。そして、3年生は、進路実現のための勝負の夏休みになります。保護者の皆様引き続き応援、サポートをお願いします。

また、我々教員も「わかる授業」を目指し、全教科で市教委の先生をお招きして授業研究を実施していきます。また、夏休みには、各研修への参加を予定しています。

## ギャラリーさいわい 学校の風景を毎月お届けします。



記録的に短い梅雨が明け、猛暑という表現がぴったりな天気がつづいています。涼を求めて水辺や木陰に心が惹かれます。そんな中、生活委員による恒例のあいさつ運動が行われました。短時間の活動とはいえ、暑い中でしっかりと活動に取り組む姿、そしてその活動に corres する姿が清々しい朝の一コマでした。

### 育成委員会拡大理事会での話題より

7月2日(土)に第1回の青少年育成委員会拡大理事会が開催されました。少しずつではありますが、各自治会の行事も再開する方向でのことでした。そんな今後が楽しみなお話とともに、自治会の代表の方から「役員の年齢層も高く、この陽気ではパトロールの回数を減らすことを真剣に考えなくてはならない」という旨のお話がありました。逆に言えば、体調の心配がある中、地域のためにパトロールをしてくださっているということです。そうした活動によって地域が支えられていることを知り、その一員である中学生も「何かできることはないか」と考えられたらと思います。理事会の中でも「町中で困っているお年寄りがいたら、声をかけてもらえたら」というお話がありました。荷物が重い、いつもと違う道に来てしまって方向がわからなくなってしまった…いろいろあるとのこと。登下校の際は難しいかもしれませんが、帰宅後や休日などどこかで地域への恩返しができたらと思います。保護者のみなさまにも見守りと声掛けをお願いできたらと思います。よろしく願いいたします。

☆校内向けの記事を割愛して掲載しています。